

## 会長の挨拶 25 職業の本質—その 12—

問題は職業たると専門職業たるとを問わず、一定の倫理基準が維持できるかどうかにかかっており、その成否は一にかかって、その特定職業人が自己の世界の中に住みながら、より高次の批判的規準を心の中に持ち、その批判的規準をどのようにして当該職業の一般的倫理基準の中に組み込めるかの力量の問題となってくる。ロータリーは特定の社会に存在する良質の良心を其々の職種から一名ずつ選抜し、其々の良心が互いに異なった角度から刺激し合うことによって、当該社会の一般的良心として無限に進化発展を遂げ、絶えず社会の現実に対して一定の間隔からより優れた倫理的立場を唱導することをその任務とするものである。「悪魔すらすでに団結す。況や善人に於いてや」と『奉仕こそわが努め』には書かれている（松本謙二郎訳 p.18）。

（小堀憲助著 『ロータリー思想の理論構造』より引用）

次回から例会出席について報告します。